

森川会長に国民健康保険中央会から感謝状



授与者の伊藤昌敏次長(右)と
我々会員も引き続き適正施術・適正請求に努めていかなければならない。

11月22日(木)、愛知県国民健康保険
団体連合会(国保会館)において、多年
にわたる国民健康保険事業の振興に対
する尽力が評価され、森川会長が国民健
康保険中央会より表彰状を授与された。
柔整審査会の権限強化を進めるなか、
会長の役割は今後ますます重要になっ
てくる。

相互の信頼関係を損なわないよう、

師走の街頭募金活動に参加

12月2日(日)午後2時から約2
時間、日本赤十字社の「NHK 海外
たすけあい」の街頭募金活動に、名
古屋駅交番前にて本会事業部河合一
弘部員と石川 真で参加活動した。

師走に入った人通りに向けて声か
けし、募金してくれた小さなお子さ
んとのおふれあいも楽しいものでは
ある。途中Jリーグ名古屋グランパ
ス・公式マスコットの グランパスくんも参加し、一緒に活気溢れる活
動ができた。



(事業部 石川 真)

11月3日(土)、
津島市総合保健福祉
センターにて「津島
市健康まつり 2018」
が開催された。

一般介護予防事業
(転倒予防教室)を
行っている津島市介
護予防事業会会員と
勤務柔整師ら11名



「津島市健康まつり2018」に参加

は、柔道整復師会ブースにて足形測定によるキネシオテーピングを実施し市民に体験してもらった。また、開会式後の体操で発症した女性の右肩関節習慣性脱臼に対して、急遽来られた柔道整復師会ブースで徒手整復をして、津島市健康福祉部部長や課長に感謝された。

この日は市民病院祭りや高校の文化祭など市内のイベントが重なったが、来場者が途切れることなく161名が来場された。日比一昭市長や薬剤師、看護師、理学療法士、地域包括支援センター職員など多職種も体験に来て他職種連携も図れた。また、市民の健康知識の普及と健康意識の向上を図る目的に貢献することができた。

(津島市介護予防事業会代表 長瀬理次)

東浦マラソン 2回目の救護活動



激励に訪れた伊藤忠彦代議士を囲んで

昨年(2017年)は時間の都合で会えなかった、伊藤忠彦
衆議院議員、神谷明彦東浦町長もブースまで来
て我々を激励してくれ、東浦町マスコットキャ
ラクター「おだいちちゃん」もブースを訪れ、肩
が痛いということで笑いをとっていた。
(支部広報 室谷 勉)



ありし日の
浅井正孝先生

1991年5月
より11年半、第
6代の本会会長
を務められた浅
井正孝先生が、2002年12月13日(金)に急逝され、早いもので16
年が過ぎた。

故浅井元会長を偲んで



11月25日(日)、浅井一門会会長の安藤恒久長野県社団副会長の呼び
かけで、安藤先生ご夫妻と門下生10人が浅井先生宅に集まり、午前10
時より一門会として17回忌を行った。浅井先生の奥様とご息の計らい
により位牌に手を合わせ、そのちお墓参りをさせていただくことがで
きた。墓前ではお線香をあげて生前に先生より受けたご恩に感謝した。

この日集まった12人は、長野県社団副会長ご夫妻、一宮支部会員7
名、半田支部会員1名、千葉県会員1名、静岡県会員1名であった。

前夜は、午後6時から浅井元会長を偲んで日本海庄ヤアスティー宮店
で懇親会を催し、安藤ご夫妻ら10名が参加して懐かしい研修時代の思
い出話に花を咲かせた。

(一門会事務局 古賀 一)

米田柔整専門学校 柔道部活動報告会



石田姉妹の偉業を祝して

10月にメキシコで行われた世界柔道形選手権で優勝した石田姉妹の
偉業と、平成30年度第51回全国柔道整復学校協会柔道大会での男子1
部3位、女子1部準優勝という出場選手たちの活躍を祝し、12月2日
(日)午後6時から午後7時40分まで、キャッスルプラザホテルにて、
米田柔整専門学校柔道部の主催、同窓会の後援で、約90名(うち本会
会員18名)が参加し、平成30年米田柔整専門学校柔道部活動報告会
が開催された。

愛知県柔道整復師会を代表して森川会長が出席し、石田御一家や米田
實先生・忠正先生・岩間校長ら学校関係者、平岩一郎会長はじめ同大会
「固の形」で7連覇を達成した中山智史岐阜県会員ら同窓会関係者、また
佐久間前会長・静岡県柔道整復師会小澤喜一前会長・三重県柔道整復師
会伊藤宣人前会長ら業界関係者、学生、その他の柔道関係者らすべての出
席者が、役職や立場を越えて和気藹々と歓談し、盛会のうちに終了した。

12月16日(日)あ
いち健康の森公園に
て、2千910名の選手
が参加して、「第44
回ひがしうらマラソ
ン・町制70周年記念
大会」が開催され、
支部会員10名、勤務柔整師3名で朝8時より
救護ケアに参加した。
今年で2回目の参加であるが、昨年は雪も
チラつくとも寒い日だったのに対して、今年
は風もなくかなり暖かであった。選手曰く、ラ
ンナーとしては走りやすい環境だったそうで、
故障者も少なかったようだ。それでもやはり寒
い時期に走るのには筋肉に負担もかかるよう
で、我々のブースを訪れた41人のランナーは、お
もに下肢と背部の張りを訴えていた。
昨年(2017年)も我々のブースを訪れたランナーは、
「来年も走るんでよろしくお願ひします」と
帰っていった。そう言ってもらえるのは嬉しい
限りである。
昨年(2017年)は時間の都合で会えなかった、伊藤忠彦
衆議院議員、神谷明彦東浦町長もブースまで来
て我々を激励してくれ、東浦町マスコットキャ
ラクター「おだいちちゃん」もブースを訪れ、肩
が痛いということで笑いをとっていた。
(支部広報 室谷 勉)



おだいちちゃんもケア？